静岡県の建築業界で初のレジリエンス認証
～建築業の社会的意義～

この度、株式会社アイズホーム(本社：静岡県浜松市、代表取締役：今田 新二)は静岡県の建築業界で初の「レジリエンス認証」を政府から取得。

浜松に生まれ幼い時から東海地震が必ず来ると言われ育ち、自身が会社を立ち上げ独立したのち、2011年の東日本大震災、2018年の浜松を襲った台風24号を経験し「建築業として、何か地域に貢献できないか？」と考え地域みっちゃくプロジェクトを掲げアイズホームで活動。

今回、地域みっちゃくプロジェクトの一環として、地震等の自然災害が多く発生する日本では、災害発生時に迅速に回復できる経済社会システムを構築することが重要だと考え「レジリエンス認証制度」を受けようと決意。

そして、2019年12月「レジリエンス認証取得」が実現した。

政府から認証を受けられたのには、**BCP**の策定だけでなく、具体的な訓練の実施や経営者の積極関与姿勢などが評価されたという。

その他にも、全国木造建設事業協会（地域工務店・大工が力を合わせて、災害発生時に応急仮設木造住宅等の復旧支援を目的に設立された団体）に幹事工務店として参加し、協力会社と共に備えている。

レジリエンス認証取得

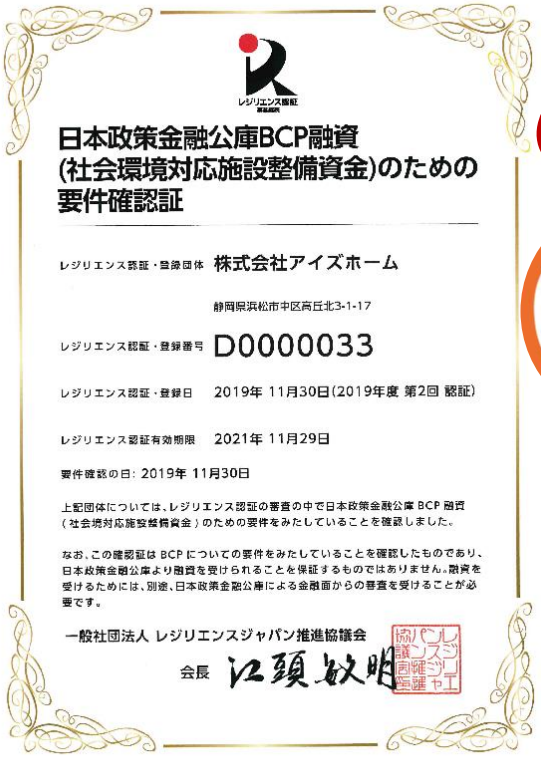
アイズホーム（浜松）、BCP策定

住宅建築などを手掛けるアイズホーム（浜松市中区、今田新二社長）は3日までに、レジリエンスジャパン推進協議会の「国土強靱（きょうじん）化貢献団体認証」（レジリエンス認証）を取得した。県内の建築業者で初めて。

アイズホームは大規模災害の発生を想定し、事業継続計画（BCP）を策定。事業継続に向けた図上訓練、専門講師を招いた勉強会などを通じ、社員が災害に対する意識を高めている。

今田社長は「認証取得はこれまでの活動の集大成。建築業としての地域貢献を進めていきたい」と話した。

レジリエンス認証は、政府の国土強靱化の趣旨に賛同して事業継続に関する取り組みを積極的に進める事業所を認証する制度。



レジリエンス認証機構

日本政策金融公庫BCP融資
(社会環境対応施設整備資金)のための
要件確認証

レジリエンス認証・登録団体　株式会社アイズホーム

静岡県浜松市中区高丘北3-1-17

レジリエンス認証・登録番号　D0000033

レジリエンス認証・登録日　2019年 11月30日(2019年度 第2回 認証)

レジリエンス認証有効期限　2021年 11月29日

要件確認の日: 2019年 11月30日

上記団体については、レジリエンス認証の審査の中で日本政策金融公庫 BCP 融資（社会環境対応施設整備資金）のための要件をみたしていることを確認しました。

なお、この確認証は BCP についての要件をみたしていることを確認したものであり、日本政策金融公庫より融資を受けられることを保証するものではありません。融資を受けるためには、別途、日本政策金融公庫による金融面からの審査を受けることが必要です。

一般社団法人 レジリエンスジャパン推進協議会
会長 江頭敏明

静岡新聞に掲載されました！！

I's home challenge!
地域みっちゃくプロジェクト

レジリエンス認証
事業継続
認証・登録番号D0000033

IS アイズホーム
Impression Smile Home
0120-806-006　アイズホーム　検索
静岡県知事許可(般-18)第035859号
宅地建物取引業 静岡県知事(2)第13432号
〒433-8119 浜松市中区高丘北3丁目1-17　FAX 053-414-0826　定休日／水曜日　E-mail imada@is-h.jp